NEWS LETTER

小出地区まちなか再生事業ワークショップ

Vol. 01

開催日：2022.05.28（土）

第1回　ワークショップ

会場：魚沼市庁舎会議室

市では、現在、魚沼市役所旧小出庁舎の解体後の跡地に、（仮称）生涯学習センター（図書館＋公民館）の建設を計画しています。この施設には、小出郷図書館の図書館機能と、老朽化が進んでいる小出郷福祉センターの集会室機能を移転する計画としています。また、図書館機能移転後の建物については、まちのにぎわいづくりの施設として再整備を行う予定としています。

設計にあたり、市民参加型によるワークショップ（以下WS）を立ち上げ、図書館、社会教育、商工会等の団体、地元町内会から推薦された方々と、市内の高校生ほかから構成された『小出地区まちなか再生事業ワークショップ委員』が参加し、市民が必要としている図書館、公民館、あるいはそこに付随し得るその他の機能、空間はどのようなものか、広く意見を伺いました。

地域やまち、魚沼市全体に『にぎわい』を生む施設とはどのような施設なのかを市民とともに考え、また、このWSをきっかけに、魚沼市の更なる魅力に気付き、地元への愛着や誇りを増すきっかけになることを期待しています。

市民ワークショップスタート

第1回WSでは、プロポーザル案と（仮称）生涯学習センター及び図書館機能移転後の建物について、広く意見交換が行われました。

WSに先立ち、内田市長の挨拶、市から今後のスケジュールやWSの運営、事業計画についての説明が行われ、続いて設計者の石山匡美氏（魚沼市生涯学習センター設計共同体）から、プロポーザル案について動画等を用いた説明が行われました。

その後、5つのグループに分かれ、アイスブレイクを兼ねた自己紹介を行いました。全員が話しやすい空間をつくったことで、設定された次の2つのテーマについて活発な意見が交わされました。

テーマ1（仮称）生涯学習センタープロポーザル案の感想

■図書館・公民館について

図書館については、「南向きなので本の日焼けが心配」「書架が石積みに見えない」といった蔵書の管理、書架の形状に関する意見や、利用者の使いやすさを考慮して「点字書架は3階よりも1階や入口付近の方が良い」「読み聞かせスペースは曇りガラスで見えない方が良い」といった意見があげられました。

公民館については、「（貸室の）量が少ないのでは？」といった公民館機能自体が図書館機能に比べて少ないという意見があげられました。

■その他

「市庁舎と同じ形状なので差別化してほしい」「北側や西側の入口は風が吹き込む」といった地元ならではの意見があげられました。

発行元：魚沼市教育委員会事務局 生涯学習課　連絡先：025−793−7480

テーマ２ （仮称）生涯学習センター及び現小出郷図書館の今後の使い方への意見

■（仮称）生涯学習センターについて

図書館機能については、蔵書数や閲覧席、学習スペースに関する要望のほか、車いす利用者でも届く書架や、赤ちゃんを連れてきてもゆっくりできるスペースがほしいといった、誰もが利用しやすく、バリアのない図書館を望む意見もあげられました。

公民館機能については、展示スペース、和室や調理室、トレーニングジムなど、サークル活動で利用する部屋や、カフェなどの飲食スペースを希望する意見が多くあげられました。

駐車場・屋外スペースについては、木々や遊具のある公園のような使い方のほか、ラジオ体操やスケートボードができる空間を希望する意見もみられました。また、どのグループも共通して積雪対策に関する意見が多くあげられました。駐車場に屋根が必要という意見がある一方、外でのイベントを行う場合は屋根が無い方が良いという、相反する意見もみられ、今後の大きな検討課題となりました。

建物全体については、Wi-Fi・インターネット環境の整備や、災害時の避難所機能についての意見が多くあげられました。また、運営方法について入退館の管理に対する意見もみられました。

■その他

魚沼の魅力である雪を、雪室や空調に利用して「利雪」する意見や、除雪した雪を「結の灯り」などのイベントで利用してはどうかといった意見があげられました。

■現小出郷図書館の今後について

子どもたちのあそび場や、小学校高学年向けの児童館、高校生が学校帰りに寄って勉強をしたり、集える場所が良いといった意見が多くあげられました。

チャレンジショップ等の魚沼の活性化を創出する施設を希望する意見もあげられ、今後の活用方法について多方面から検討が必要であることが分かりました。

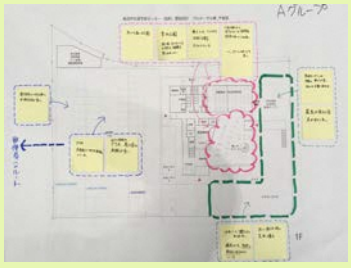
今後の予定

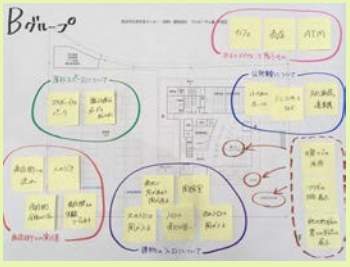
今後のWSでは、類似施設の見学や、計画建物に希望する機能、建物全体の使い勝手、にぎわいを生む空間等について検討していく予定です。

次回は、類似施設（十日町情報館・段十ろう）の見学を行う予定です。WS委員、市、設計者全員で見学し、空間イメージを共有することで、計画建物への期待が高まり、今後のWSに活かされることを期待しています。

＊WSのスケジュール＊

- **■第１回WS**
  プロポーザル案について
- **■第２回WS**
  類似施設の見学
- **■第３回WS**
  市民が望む機能とは？
  にぎわいを生む空間とは？
- **■第４回WS**
  配置・平面のゾーニングを考える
- **■第５回WS**
  基本設計報告会＋小出郷図書館建物の利活用方法
- **■第６回WS**
  小出郷図書館建物の利活用計画の提示





発行元：魚沼市教育委員会事務局 生涯学習課　連絡先：０２５－７９３－７４８０